

授業科目 看護学概論

【担当教員名】 佐藤 信枝		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		◎		○	
【概要・一般目標：GI0】 看護とは何かを学ぶために、看護の構成要素である人間・環境・健康・看護について理解する。 そして、これから学ぶ看護学を考えていくための動機づけとする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 看護とは何かについて探求する姿勢をもてる。 2. 人間と環境との関連を説明する。 3. 健康と看護との関連を説明する。 4. 保健医療システムで看護が機能する法制度、多職種との連携を説明する。 5. 看護活動の実践方法を具体的に述べる。 6. 看護管理とはなにか具体的に述べる。 7. 看護の倫理の重要性を説明する。 8. 看護の歴史的背景を知り、現代の看護の考え方と対比する 9. 広がる看護の活動領域（国際看護、災害看護）を説明する。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	看護を考える 1	1	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
2・3	人と環境（発達・変化するものとしての人間、環境の変化と対処機制）	1.2	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
4	保健医療システムと看護	1.4	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
5	看護を考える 2 看護活動の場（海外看護活動の体験を学ぶ）	1.4.5	講演会参加と課題、担当：佐藤 信枝		
6・7	健康と看護（病気におけるウェルネスの促進、健康と病気、人々の健康の状態）	1.3	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
8	看護の対象（個人、家族）	1.3	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
9	看護実践の方法（看護活動の特徴、対人関係の重要性、看護過程）	1.4.5	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
10・11	看護管理（看護関連の法と制度、看護サービスのマネジメント、医療安全）	4.5.6	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
12	看護における倫理（患者の権利とインフォームドコンセント、倫理上の問題、看護研究における倫理）	1.4.5.6.7	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
13.14	職業的看護の誕生と発展（ナイチンゲールの功績と近代看護）	1・6・8	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
15	災害看護	4.6.7.9	講義と当日課題、担当：佐藤 信枝		
16	広がる看護の活動領域（国際看護）、まとめ	4.6.7.9	講義と知識確認、担当：佐藤 信枝		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		看護学概論	茂野かおる、長谷川万希子、林千冬	医学書院	2014・2,520 円＋税
		狼の育てられた子	J. A. L. シング、中野善達・清水知子 訳	福村出版	2010・1,400 円
参考書		看護覚え書 第6版	Nightingale, F	現代社	2007・1,700 円＋税
		看護学概論	松本光子	ヌーベルヒロカワ	2014・2,310 円＋税
その他の資料					
【評価方法】 当日課題 20%程度 レポート 20%程度 試験 60%程度		【履修上の留意点】 授業の時に参考文献の提示をするので、教科書以外の知識・興味を持てるように幅広く学習する。			